

# 大原やすおの議会活動報告

常任委員会では総務財政委員会に所属しています。総務企画局、財政局、市民局などが担当部局です。議員としてだけでなく、一市民として、一地域住民としての目を市政に向けて奮闘しております。

2025(令和7)年 6月議会

## 違法建築や違法開発に対する本市の対応について

質問  
骨子

このところ、災害が頻発するなかで違法な建築や開発によって更に被害が大きくなっており、早急な防止策が求められています。

しかしながら、違法建築の是正指導を担う自治体にも実態の全容把握は難しく、違法状態が長期間に及ぶ建造物もあるとみられます。防災面からも違法な建築や開発をいかに無くしていくかは大きな課題だと思います。本市として違法防止策や違法物件に対し、これからどのような指導や是正を行っていくのかを問いました。



回答  
骨子

建築基準法や都市計画法開発法は市民の生命や健康、財産を守ると共に都市の健全な発展と公の福祉の増進に寄与する重要な法律だと認識しています。

違法物件に関しては是正指導を行い、自主的な是正を促しているが、指導に従わず、保安上や衛生上著しく公益に反する悪質なものについては、必要に応じて、工事停止、除去、使用制限など建築基準法9条に基づく命令を行うこととしています。

今後とも、市民や関係業界に対し、法令遵守の周知や啓発に努めるとともに、関係局と連携を図りながら、違法建築物の防止と是正の指導をしっかりと取り組んでまいります。

2025(令和7)年 6月議会

## ユニバーサル都市・ふくおかにおける行政の片仮名語表記について

質問  
骨子

現代は片仮名やアルファベットの言葉がマスコミ業界だけではなくあらゆるところに飛び交っていますが、誰もが正しく使用理解されているのでしょうか。コロナ禍においては「オーバーシュート」など次々とカタカナ語で感染防止策が報じられました。特に注意喚起を必要とする高齢者からは、理解どころか混乱と戸惑いの声があがっていました。

近年、本市の行政側からも片仮名語が多く発信されるようになりました。特に高齢者の情報源「市政だより」にも難解な片仮名語がたびたび使用されています。また本庁の部署名には「SmartEAST基盤計画課」など理解できないアルファベットが使用されたりしています。「ユニバーサル都市福岡」(みんなが、みんなに、やさしい都市福岡)を標榜するのであれば、みんなが理解できる優しい言葉で情報発信や説明をすべきではないかと問いました。



回答  
骨子

必要に応じて片仮名やアルファベットを活用することで、「天神ビッグバン」や「SDGs」など、市民への定着が進んでいる言葉もあるものと認識しており、今後とも、ユニバーサルデザインの理念を踏まえつつ、市民の皆様にとって分かりやすく、効果的な言葉の選定や情報発信に取り組んでまいります。

より安全に、住みやすいまちにするための  
施策実現に向けて動き出しています。



福岡市議会 議場 ▶

念願の  
多目的  
グラウンド

## 早良運動公園(仮称) 整備進行中

各区に整備されている多目的グラウンドが早良区にはありません。そのため、これまで規模の大きなスポーツ行事開催時は、他区や民間のグラウンドを使用してきました。かねてから、区民や各団体から早良区内に多目的グラウンドの設置の要望があがっていましたが、四箇田校区の皆様や地権者のご理解・ご協力によって、ようやく運動公園の整備が進みだしました。環境に配慮した利用しやすい運動公園が実現するように、これからも努めてまいります。

### 早良運動公園(仮称)

- 位置  
早良区四箇四丁目内
- 面積 約4.5ha
- 設備  
・球技等多目的グラウンド  
・緑化公園  
・遊具広場  
・駐車場



完成イメージ図



位置図

## 豪雨による住宅街の浸水防止解決策 水路井堰のゲートを遠隔操作で開閉

近年、豪雨によって住宅街の浸水被害が増えつつあります。住宅街には以前、豪雨のたびに調整池の役目を果たす田や畑が広がっていました。ところが田畑が無くなったことで雨水は一気に水路に流れ込み、許容量を超えた雨水が溢れて住宅街に流れ出し、浸水するようになりました。

水路は河川や複数の水路と繋がっていることから、水路への流量を遠隔で確認し、複数の井堰のゲートの開閉を遠隔で操作することで、安全で的確な水量の調整を行うことができます。

この住宅街の浸水を防ぐシステム開発の試みが、地域・福岡大学・行政が一体となって検討されています。



ゲートの開閉を遠隔で

## 油山川上流域に砂防ダム建設中

- 1期：砂防堰堤(ダム) 2基 完成
- 2期：砂防堰堤(ダム) 3基 協議中

砂防ダムは、集中豪雨で山肌や谷川の土砂が一気に流れ出すのを防止し、水害を防止することを目的としたものです。地元地域の皆様のご理解とご協力により、現在、野芥校区などの下流域の水害防止対策として、油山川上流域(西油山)に県の事業で砂防ダムの建設が進行中です。

大田満県議と共に、安全に早期完成を目指し努力しています。



砂防ダム